

勝浦ロータリークラブ週報

http://www.katsuura-rc.org/



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

Rotary



2021-22 年度 NO.12 TOTAL 2682 回 令和3年10月8日

月間テーマ『 地域社会の経済発展月間 、 米山月間 』

★国際ロータリー会長 シエカル・メータ	第 2790 地区 地区委員 ★フェロシップ 吉田理愛 ★補助金プロジェクト 久我守正 ★インターアクト 磯野典正 ★監査、R 財団資金監査 神村彰男	勝浦ロータリークラブ ★ 会 長 中村 吉政 ★ 幹 事 西崎 和治
★国際ロータリー第 2790 地区 ガバナー 梶原 等		クラブ会報・公共イメージ委員会
★第 6 グループ ガバナー補佐 亀田美穂		★ 関 裕仁 、 吉田理愛

1. 会長挨拶



みんな、こんにちは。先週は、例会開催時刻にちょうど台風が直撃する予報により、急遽例会を休会とさせていただきます。台風の影響は大丈夫でしたでしょうか？また、昨夜の地震は大丈夫でしたか？今年もまだまだ地震も台風は来そうです。備えあれば憂いなし！！皆様、日頃から災害に対する万全な備えをお願いします。

8月から始まり、延長、再延長となっております緊急事態宣言ですが、ようやく10月に入り、解除されました。緊急事態宣言によりどれだけ感染が抑えられたかは甚だ疑問ですが、病気はコロナだけではありません。全ての方が、疾患・障害に対して適切に医療を受けられる環境に常になっている事こそが、安心した社会生活を送れるのだと思います。是非、この安心して受診できる医療環境だけは、新政権になって政府一丸となって死守していただきたいと切に願います。

先ほど、ペットボトルエコキャップの記念撮影を行いました。この事業は、中村昇会員が主体的に積極的にエコキャップ収集活動を、自身が会長の年度から今まで継続的に行っている事業です。実に400kgを超えるエコキャップをご自宅の倉庫に保管して頂くなど、大変精力的に活動をして頂いております。中村昇会員、ありがとうございます。なお、集まったエコキャップは、姿・形を変えて人の為になっています。R I 会長テーマ『奉仕しようみんなの人生を豊かにするために』。まさに、私達、勝浦ロータリークラブの大きな奉仕活動となっています。可能な限り、当活動は今後も継続していけたらいいなあと思います。

また、明後日10日は、緊急事態宣言の再延長で日程が1ヶ月近く延期されておりましたロータリーの地区プロジェクトの一環として、地球環境保全海岸清掃事業を、勝浦市興津海浜公園前の海岸で実施致します。美しい地球を次世代に引き継ぐために、地域市民の皆様と環境問題に対する意識の啓蒙を促すとともに地域諸団体とも協力して公共イメージ向上に貢献することを目的としております。実は、私、事前に現地を下見してきましたが、私が行った時には、台風の爪痕が十分残っている海岸でした。明後日はどのような状況になっているか分かりませんが、頑張りましょう！！皆様のご理解ご協力を宜しくお願い致します。

さて、今日は「地域経済と地域社会の発展月間ならびに米山月間」です。

米山というのは、皆さん日本のロータリアン誰もがご存じの通り、日本のロータリーの創始者である米山梅吉さんにちなんで命名されております。米山梅吉さんの偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたいとして、1952年、東京ロータリークラブが「米山基金」を立ち上げました。米山基金は、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援するための奨学事業を目的にして立ち上がりました。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいというロータリアンたちの強い願いがありました。創立から15年を経過した1967年文部省（現在の文部科学省）から財団法人の認可を受けて、「財団法人ロータリー米山記念奨学会」が設立され、2012年に公益財団法人となり、現在までに多くの奨学生を輩出しております。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会とロータリー自体は別組織ですが、日本のロータリーと協同で外国人留学生を支援する国際奨学事業を行っております。将来、日本と世界とを結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することを事業の使命としており、ロータリーの目指す平和と国際理解の推進そのものです。本日は、米山奨学生のメキシコ出身のクルス・ペレス・アントニオさんに卓話をさせていただきます。会員の皆様、当時東京ロータリークラブが米山基金を設立した当時の思い、そして現在は、世界130の国と地域、延べ2万人を超すまで発展し、外国人を対象とする民間の国際奨学事業としては我が国で最大規模にまで成長しました米山事業ですが、ロータリアンの皆様が、米山月間であるこの期間に、更に深くご理解をいただき、米山寄付を含めましてご協力を下さいますようお願い致します。

以上で、本日の会長挨拶を終わります。

2. 本日のプログラム 米山月間

米山記念奨学会委員会

○委員長 内村愛君

みなさん、こんにちは 米山月間プログラムについてです、名前がアントニオです。ニックネームはポニョだそうです。千葉工業大学に通い日本2年目です。大変日本語が上手でロボットに関わる研究をされています。米山月間ということで皆様のお気持ちで寄付の方もよろしくお願いいたします。

○浦安ロータリークラブ米山奨学生 クルスペレス・アントニオ様

自己紹介 こんにちは、メキシコから来たアントニオ・クルス・ペレスです。メキシコと言えば、多くの人が「とても暖かい国だね」と言ってくれます。でも、私の地元、ハラパという町では、山が多い地域にあるため、雨がよく降ります。メキシコは、温かい人々が多く、メキシコ料理のタコスやワカモレがおいしいので、私は母国が好きです。機会があれば、ぜひ訪れおとずれて、食べてみてください。趣味は、釣り、バイク（日本ではまだ免許を持っていないので、景色を見たり風を感じたりするために自転車で出かけるのが好きです）です。また、テレビゲームも好きで、特にテトリスが好きです。日本の好きなところは接客、価値観、そして男梅です。

○浦安ロータリークラブ 福田秀人様



本日はお招きいただきましてありがとうございます。米山奨学金の主な目的は奨学生の育成と寄付です。今後もこの運動への期待はますます大きくなっています。優秀な学生、熱意のある学生、コミュニケーション能力の向上等を目的としています。日本で就職する学生は少ないのですが、ロータリークラブメンバーとたくさんの会話をして戴きたいと思っています。また、引き続き寄付に関しましてどうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。



2. 本日のプログラム 米山月間 米山記念奨学会委員会

日本との出会い 10年ほど前のある日、友人が日本のアニメを勧めてくれました。当時の私は日本のことをあまり知らなかったのですが、そのアニメを見たときに、内容よりも、文化や漢字の違いに、とても興味を持ちました。その頃から、独学でひらがなとかカタカナの勉強を始め、インターネットで動画やブログを見ていました。日本に関するイベントやプロジェクトなども参加しました。勉強するたびに、日本に行きたいという気持ちが強くなっていきました。しかし、私にとって他国への旅行、しかも日本へ旅行をすることは非常に難しいことだったので、夢のような話だと思っていました。そんな中、不安に感じながらも私は日本語の勉強を続けました。ある日、インターネットで日本での1ヶ月間の言語・文化交流プログラムのパンフレットを見ました。必ずつかみたいチャンスだと思い、全力でそのプログラムに参加するために努力しました。プログラム参加の条件のひとつである、作文は長い時間をかけて丁寧に書きました。結果発表の日が来て、残念ながら私は不合格でした。その日はとても悲しい気持ちになりましたが、次の日は悲しい気持ちよりも「日本に行けるまで諦めない」と思い、夢を叶えるまで頑張ろうと決意しました。その3日後、信じられないことが起こりました。「プログラムに参加することになりました」というメールが届いたのです。先方せんぼうで間違いがあったそうです。信じられませんでした。私の夢が叶いました。日本に到着した日、何もかもが新鮮で、不思議に感じました。日本では、どこに入るにも靴を脱いでスリッパを履かなければならず、トイレでも別のスリッパを履かなければならないことが理解できませんでした。看板かんばんの中には、横ではなく縦に書かれたものや、ページの進め方が逆になっている本もあります。私は完全に別の惑星わくせいにいると感じました。当時、私は日本語があまり上手ではなかったのですが、誰かに挨拶されるたびに、「こんにちわ」「こんにちわ」、「お疲れ様です」「お疲れ様です」と繰り返すことをしていました。これはとても簡単で、日本語で話すとみんな喜んでくれました。ある日、コンビニに行ったら、お店のおばさんが「いらっしゃいませ」と言ったので、「いらっしゃいませ！」と答えたら、最初は少し変な顔されましたが、私が日本語を勉強していることを理解してくれて、お店で買い物をしたときに、とても親切に手伝ってくれました。その時、私は日本文化のとても大切な価値観である「優しさ」を感じることができました。その優しさは、今でも日本の生活の中で感じるすることができます。私の国は遠く離れていますが、寂しいと思ったことはありません。それは、この国の人々の優しさにいつも安心させられるからです。あのコンビニの日から5年経った今でも、その時に感じた「優しさ」を忘れていません。

テクノロジーと私の研究 そのプログラムを終えてメキシコに戻った後、私はそのプログラムだけで満足せず、もっと日本で学びたいと思い、日本に戻ることを決意しました。大学では努力して奨学金をもらって、半年間神奈川県に交換留学することができました。ここでは、大学で電気電子工学の勉強をしていました。私は昔から、デバイスなどどのように動くのかを見ることや、プログラムを書くことが好きでした。私は、生活をより快適にするためのものを作ることが好きです。日本はロボットが進んでいると聞き、さらに日本を好きになりました。日本は、サッカーができるロボットや、レスキューロボットやロボットスーツも開発しました。私は、日本でアイアンマンのスーツやマジンガーZのような高度なものを作ってみたくて、当時は思っていました。私は現在、ロボット工学の修士課程で学んでいますが、カメラで障害物を自動的に回避し、街中でも決めたゴールに到達できるロボットの研究をしています。このようなロボットは、例えばお年寄りのようにお店に行くのが難しい人に、自動的に荷物を届けることができます。また、街中を歩けるロボットは、目の見えない人のガイド役にもなります。ロボットが人間を身代わりするという話も聞きますが、私はその逆で、人と人を結びつけるためのテクノロジーをロボットを通して開発できると思っています。そして、私はそれを実現したいです。例えば、自分の国から遠く離れているので、より自然なコミュニケーションができるように、3Dやホログラムでビデオ通話ができるデバイスなど、家族を身近に感じられるようなものを開発したいと考えています。このように人と人がより繋がれるような開発に関わりたいです。数年前、インターネットは夢のような不可能なものでした。だからこそ、今では不可能と思われるような新しい技術を開発することができると思います。人と人を結びつけ、より充実した生活を送れるような技術を開発できるようになりたいです。

これまでの交流と経験 人と人とのつながりはとても大切だと思います。私は日本にいた間に、新しい文化についてたくさん学ぶことができました。また、世界のさまざまな地域から来た多くの人々と出会い、それぞれの人々から常に新しいことを学んできました。今では、外国人を「別の惑星から来た人」とは思わず、親しい友人として接するようになりました。日本語の勉強も文化の違いも日本での生活も大変なものでした。この間、様々な課題や困難がありました。しかし、もし時間が日本語の勉強を始めた時に戻るとしたら、もう一度やり直したいと思います。なぜなら、今では日本に来たことが私の人生を変えたとはっきり言えるからです。この間、私は人間として大きく成長することができました。それは私の経験に関わってくれたすべての人々のおかげです。ロータリー奨学生になったことで、日本だけでなく世界各地の人々と出会うことができ、とても嬉しく思っています。これまでに会った人々は素晴らしい人でした。いい経験ができたので、これからはもっと新しいたくさん経験をjして、他の人からたくさん学ぶしたいと思います。

私の夢 私の夢は、いつか自分の会社を作って、そこで新しい技術を開発し、より多くの人に提供することです。今まで学んだことをもっと多くの人に教えて、文化交流の良さを知ってもらいたいと思います。これまでお世話になった方々への感謝と恩返しとして、私のような海外留学を目指す学生を応援したいと思っています。先に述べたように、日本に来たことは私の人生を変えてくれました。このような経験を多くの人に知ってもらいたいと思っています

3. 委員会報告

特定非営利活動法人エコキャップ推進協会より感謝状が届いています。

○委員長 中村昇君

私が勝浦ロータリークラブ会長に就任したのは9年前です。勝浦ロータリークラブとして何かできないかと思い始めたのが、ポリオ撲滅のためのエコキャップ回収です。エコキャップ運動は2005年神奈川県的女子高校生がキャップを捨てるのはもったいない。これを集めて何かできないかと考えたことがはじまりです。まずは自分からと思い、当初は長生郡から南房総市の白浜までのコンビニエンスストアを回り、エコキャップを集めておりましたが、今では地元、勝浦ロータリークラブ会員をはじめ、地域の方からのご協力もあり、今年は410kg以上ができました。今まで合計で約3000kg集めることができました。おかげさまで累計125万6503個のキャップが集まりました。860個のキャップで一人分のワクチン接種ができます。9年間で1461人分のワクチン接種が可能となりました。ポリオ感染者数は1988年当時に比較して99%削減されました。現在ではパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3か国に限定され根絶は最終段階を迎えているとして捉えるようになりました。ポリオは紛争地域を除き、ほぼ撲滅しましたが、日本の活躍に注目しています。完全撲滅するには世界平和が必要です。ここまでの成果はロータリークラブやビルゲイツ財団などの団体が協力した成果だと思います。勝浦ロータリークラブの撲滅運動もその一助となったことは事実です。これからもポリオ完全撲滅に向けて協力していきたいと思えます。これからは国内に向けて障害者支援、子供食堂の運営、国内でも6人に1人が貧困家庭と言われています。単に食事ができないだけでなく、相談する大人がいないことが問題です。ペットボトルの小さなキャップも分ければ資源になります。ご協力をお願いいたします。ありがとうございました。



4. 委員会報告

委員会報告



社会奉仕委員会 林昌鑑委員長からです。

10月10日ビーチクリーンを行います。興津海岸
8時集合です。先週の台風の影響で大がかりな作業
になりそうです。各自持参して戴く物もあります。
何卒よろしくお願いいたします。

青少年奉仕委員会 小林淳一委員長からです。

10月12日にストレッチ教室に参加される方はマツ
ト、バスタオルを用意の上、よろしくお願いいたします
ます。無料です。そのあとの交流会は会費がありま
すのでお知らせいたします。



ロータリー財団委員会 水野正則委員長からです。

10月24日世界ポリオデーです。ポリオ根絶を目指すために、勝
浦ロータリークラブでは祈祷を行います。遠見岬神社にて行います。
出欠の報告を是非みなさんの登録をお願いいたします。財団寄付
についても引き続きよろしくお願いいたします。目標達成時点で再
度ご連絡申し上げます。

=====

5. ニコニコBOX 本人誕生日

○本人誕生日9月17日 高梨薫敏君

今日はありがとうございました。



6. 幹事報告

- 地区より財団ニュース 10月号が届きました。
- 地区 RLI 推進委員会より RLI 第 2 回ブラッシュアップ研修会のお知らせです。参加ご希望の方は次週の例会までに幹事までお申し込みください。
- 小倉ガバナーエレクトより勝浦ロータリークラブが推薦した中村吉政君が 2022-23 年度の第 6 グループガバナー補佐に決定しました。
- 今月のロータリーレートは 1 ドル 112 円です。
- 11 月 19 日鴨川館にて第 6 グループ情報研修会が開催されます。

次回例会予定

- 10月10日第2790地区事業
(海岸清掃プロジェクト)
- 10月12・13日 青少年奉仕事業
(青少年ストレッチ教室)
- 10月15日 休会
- 10月22日 卓話例会
(会員卓話：後藤隆晃君)
- 10月24日 世界ポリオデー
(ロータリー財団委員会)
- 10月29日 休会
- 10月31日 第2790地区事業
(地区大会)
- 11月5日 夜間例会
- 11月12日 卓話例会
(会員卓話：神村彰男君)
- 11月19日 グループ事業
ティータイトム例会
- 11月26日 卓話例会
(ゲスト卓話：千葉テレビ
プロデューサー 大林健太郎様)

例会日：毎週金曜日

例会場所：ホテルブルーベリーヒル勝浦
勝浦市興津1920

TEL：0470-76-3400

事務局：勝浦市串浜1193-2
西崎和治 方

TEL：0470-73-5207

FAX：0470-73-5504



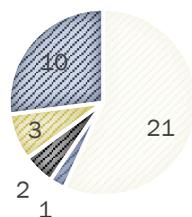
7. 第4回理事会

《議 題》

- 第1号 週報の試験的ペーパーレス化について
☆週報視聴について F A Xにて個々にライン (ペーパーレス) か紙かを選択してもらう。F A X回答がライン希望の方を除き、試験的に11月末までは両方を用意し、12月より選択した方のみにする。
F A X文作成担当：吉田理愛
- 第2号 プログラムについて
訂正し F A X する。
- 第3号 クリスマス夜間例会について
☆例年通りゲストも招待して開催する。(会費などは細則を参照)
市長夫妻、米山奨学生、バスケット部コーチ、R O T E X、会員家族
☆ホテル三日月より開催5日前までならキャンセル料はかからないと確認済み。参加人により縮小する場合は他の部屋を案内してもらえる。
(担当：小淵様)
☆余興依頼は親睦委員会に委ねる。(予算10万円)
☆緊急事態宣言、まん延防止地域に指定された場合は中止とする。
- 第4号 野球部祝賀会について
☆「ビールかけの部」は削除し優勝祝賀会(全勝祝勝会)とし公式行事とするが、詳細は未定。会長・幹事・理事・親睦委員会で協議し、詳細が決定の後、F A Xにて出欠をとり、プログラムに掲載する。
- 第5号 地区大会決議について
☆全ての決議案について賛成で提出する。
- 第6号 10月24日の世界ポリオデーへの米山奨学生の参加について
☆奨学生の都合次第で参加してもらう。
- 第7号 その他

出席報告

出席者 ■ MU ■ ZOOM ■ 欠席者 ■ 免除



会員数 37名
出席率 91.9%

出席委員長：岩瀬洋男